

PB_HLX_STF

操作マニュアル

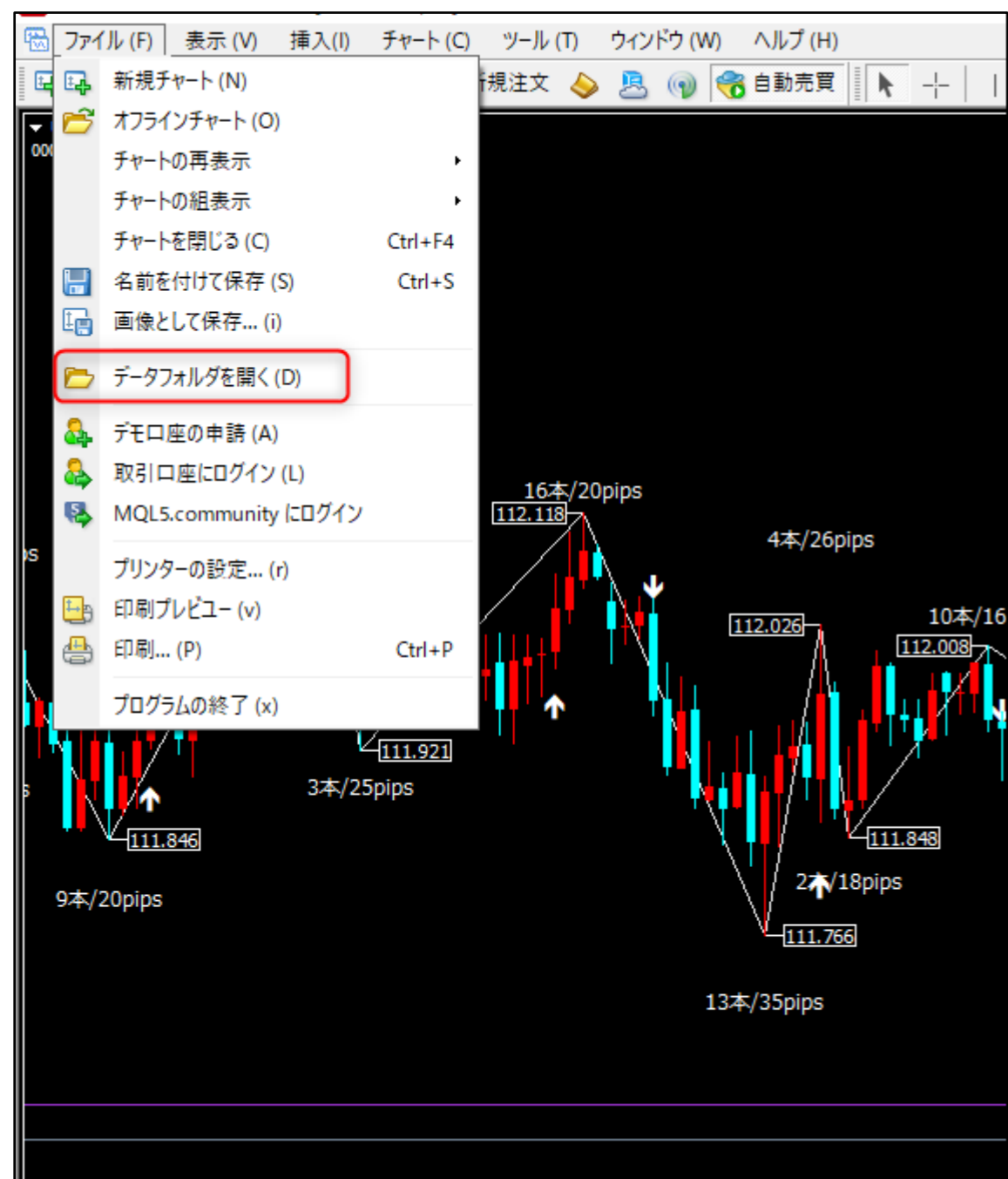
DC Trade Service

主な機能

- HLBand 計算によるピークボトムの実タイム表示
- HLBand を表示
- 支持抵抗線として直近のピークとボトムにラインと価格を表示
- 指定した時間軸のトレンド状況をサブウィンドウに表示
- 指定した時間軸のトレンド状況をメールで配信・

MT4 へのインストール方法

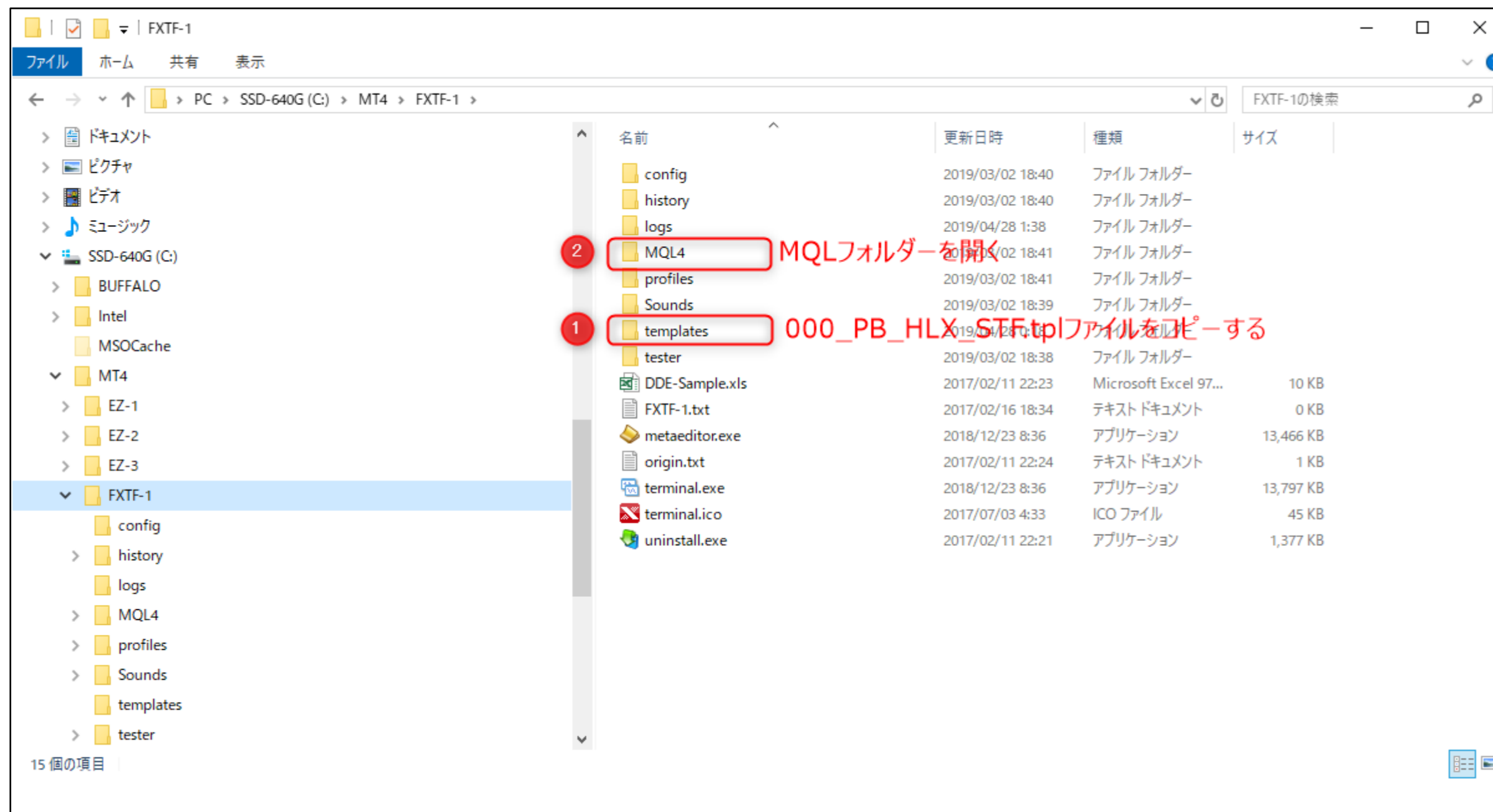
- MT4 を起動し、ファイル→データフォルダーを開く



- データフォルダーが開かれる

① templates フォルダに「000_PB_HLX_STF.tpl」をコピーする

②次に MQL4 ファルダを開く



③indicator フォルダに「PB_HLX_STF.ex4」と「MakeSubWindow.ex4」ファイルをコピーする

•MT 4 をいったん終了して、再起動する

※MT4 を再起動しないとコピーしたインディケータやテンプレートを使えません

File Explorer window showing the directory structure of MQL4. The path is PC > SSD-640G (C:) > MT4 > FXTF-1 > MQL4. The left sidebar shows the navigation pane with 'MQL4' selected. The main pane displays a list of files and folders.

名前	更新日時	種類	サイズ
config	2019/03/02 18:40	ファイル フォルダー	
Experts	2019/03/02 18:40	ファイル フォルダー	
Files	2019/05/15 19:09	ファイル フォルダー	
history	2019/03/02 18:40	ファイル フォルダー	
Images	2019/03/02 18:37	ファイル フォルダー	
Include	2019/03/02 18:40	ファイル フォルダー	
indicators	2019/05/15 6:37	ファイル フォルダー	
Libraries	2019/03/02 18:40	ファイル フォルダー	
Logs	2019/05/15 6:23	ファイル フォルダー	
presets	2019/04/20 10:59	ファイル フォルダー	
profiles	2019/03/02 18:40	ファイル フォルダー	
Projects	2019/03/02 18:37	ファイル フォルダー	
scripts	2019/03/02 18:40	ファイル フォルダー	
Shared Projects	2018/12/22 21:04	ファイル フォルダー	
templates.old	2019/03/02 18:41	ファイル フォルダー	
tester	2019/03/02 18:41	ファイル フォルダー	
FXTF-1.txt	2017/02/16 18:34	TXT ファイル	0 KB
origin.txt	2017/02/11 22:24	TXT ファイル	1 KB

Red text annotation: 下記2つのファイルをコピーする
PB_HLX_STF.ex4
MakeSubWindow.ex4

Red circle with number 3 is next to the 'indicators' folder.

18 個の項目

メール配信の設定

- MT4 画面にてツール→オプション→E-メールを選択



The screenshot shows the 'オプション' (Options) dialog box in MT4. The 'E-メール' (E-mail) tab is selected. The '有効にする' (Enable) checkbox is checked and highlighted in red. The fields for SMTP settings are also highlighted in red: SMTPサーバー, SMTPログインID, SMTPパスワード, 発信元 (From), and 送信先 (To). A 'テスト (T)' button is visible below the fields. The dialog has 'OK', 'キャンセル', and 'ヘルプ' buttons at the bottom.

有効にするボックスにを入れる

・SMTP サーバー、SMTP ログイン ID、SMTP パスワード、発信元のメールアドレス、送信先のメールアドレスを設定する

・テストボタンを押して、お使いのメーラーにメールが届くか確認する

メール設定は下記に記載。

メール設定の例

■ Gmail のメール設定

SMTP サーバー: smtp.gmail.com:465

SMTP ログイン ID: Gmail アドレス

SMTP パスワード: Gmail のパスワード

発信元: Gmail アドレス

送信先: 受信アドレス（上記の G メールと別のメールアドレスで可）

テスト配信をして、メールが受信できれば OK です。

※テスト配信がされない場合

MT4 を安全性の低いアプリと認識されると、配信されない場合があります。

その場合は、Google で「安全性の低いアプリへのアクセス」を有効にする必要になります。

<https://myaccount.google.com/u/0/lesssecureapps>

※Google では無効にすることを推奨しているようなので、この設定は自己責任で設定してください。

設定を変更したくない場合は、他のメールアドレスをご利用ください。

■YAHOO のメール設定

SMTP サーバー : smtp.mail.yahoo.co.jp:587

SMTP ログイン ID : Yahoo!メールのアカウント名/ログイン名

(Yahoo!のログイン ID で「@」の前です。)

SMTP パスワード : Yahoo!メールのパスワード

発信元 : Yahoo!メールのメールアドレス

送信先 : 受信アドレス

■それ以外のメールアドレスの場合

検索サイトにて

「MT4 メール送信 プロバイダ名」にて検索をお願いします。

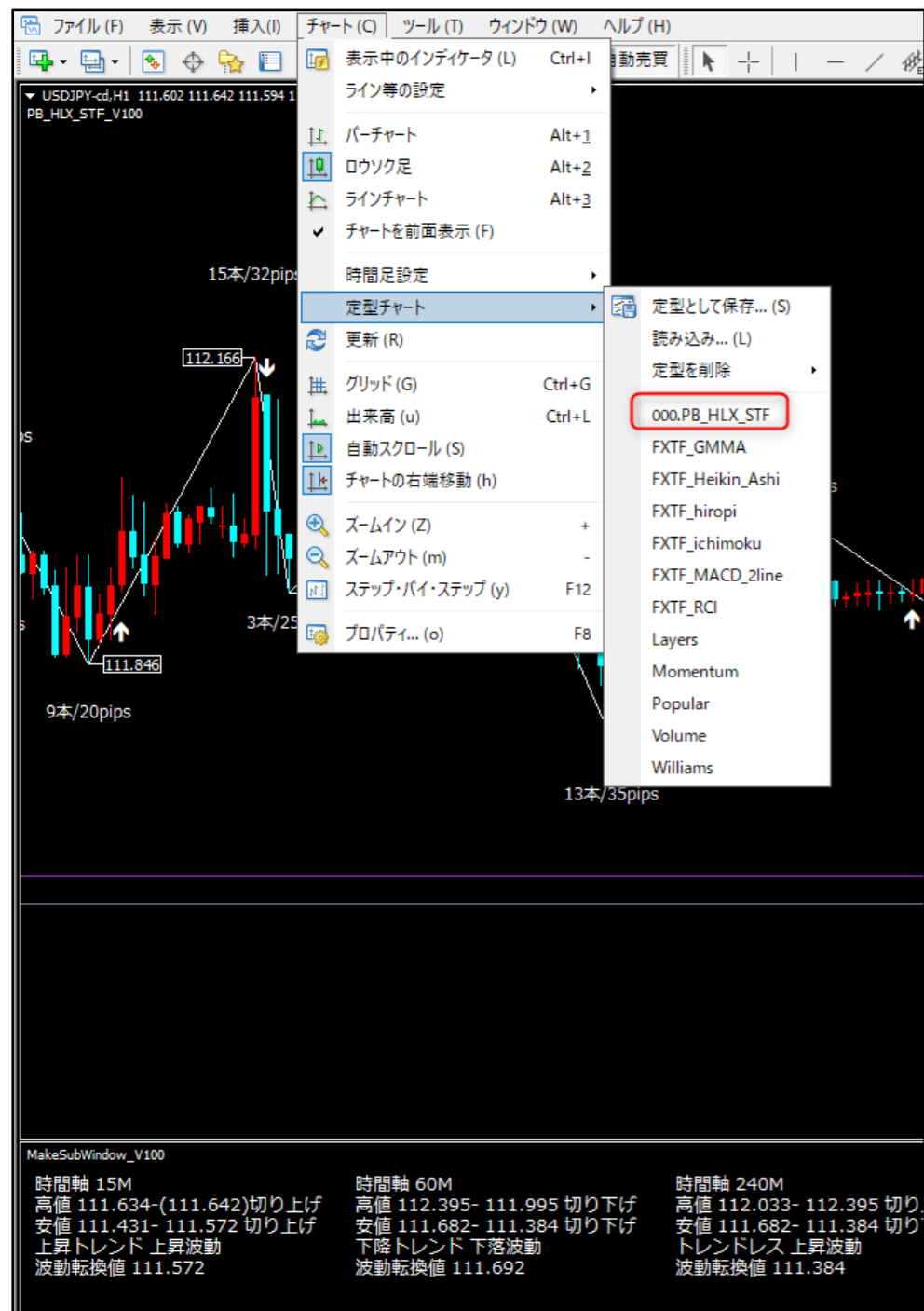
インディケータの適用

・MT 4 をいったん終了して、再起動する

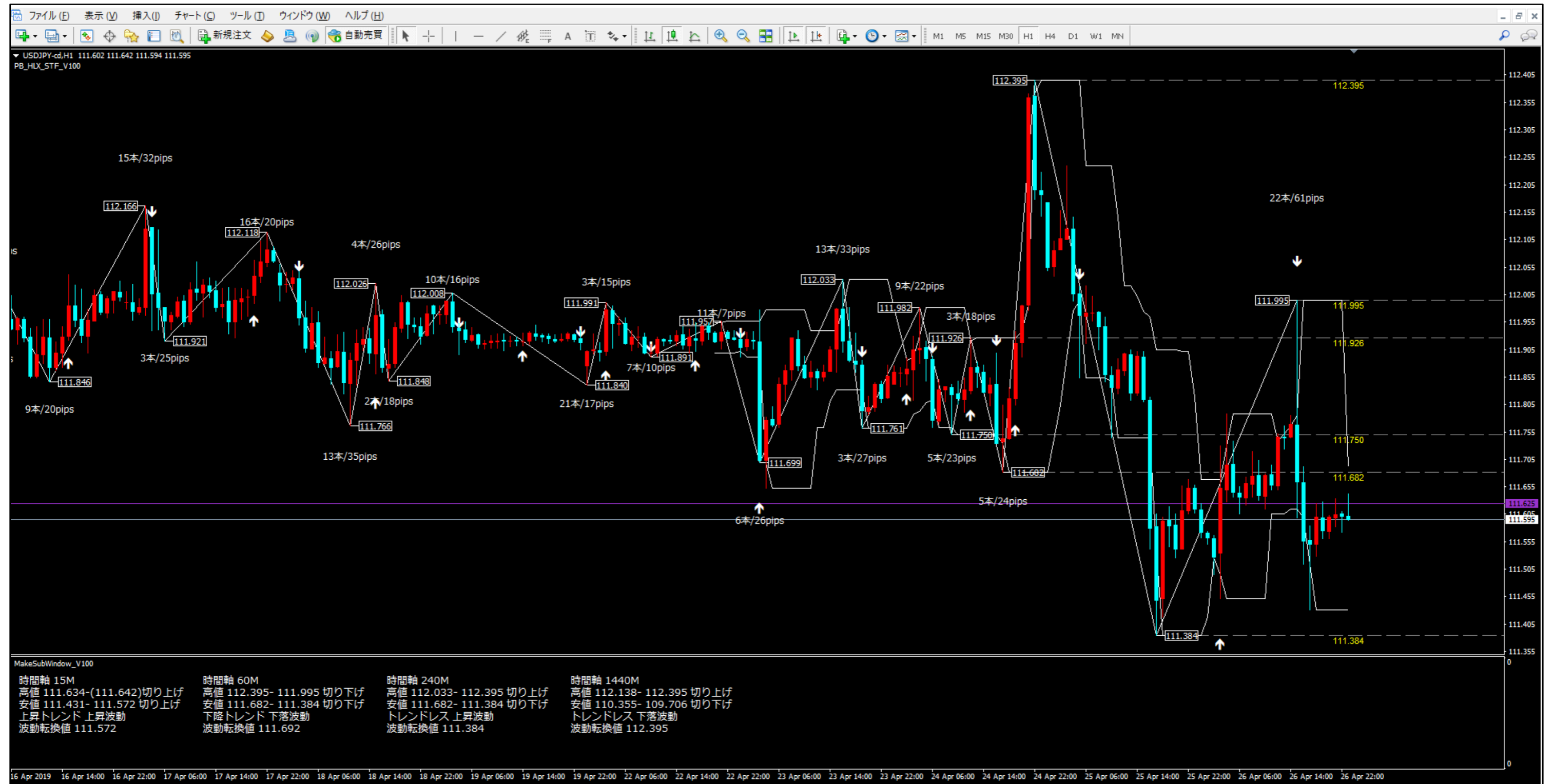
※MT4 を再起動しないとコピーしたインディケータやテンプレートを使えません。

チャート→定型チャートで、下記を選択する

・000_PB_HLX_STF



定型チャート「000.PB_HLX_STF」の適用画面



Tips サブウィンドウのトレンド表示がおかしい場合は、時間軸ボタンを押してみてください。

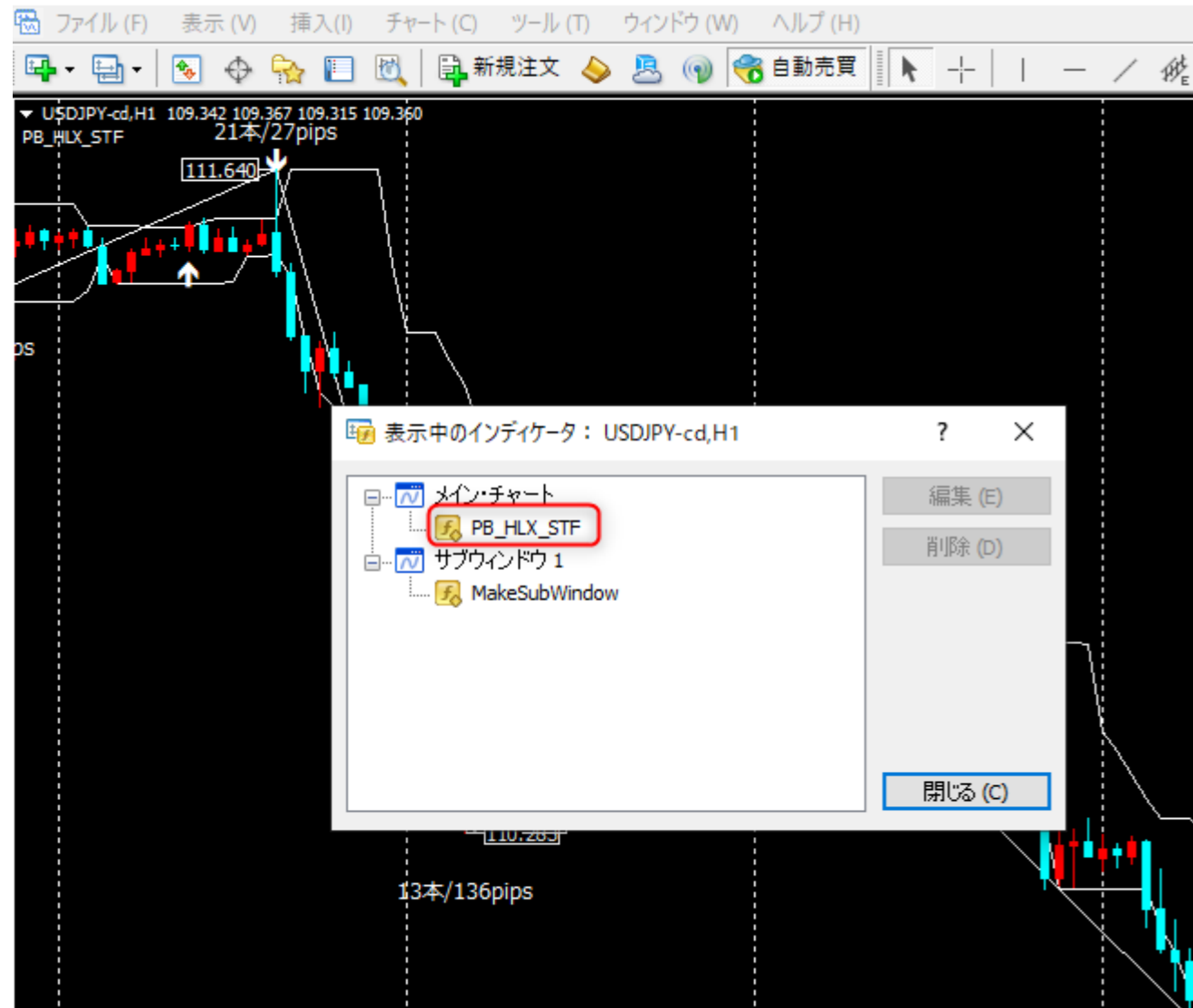
・チャート画面でマウスを右クリックし、表示中のインディケータを選択する



・表示中のインディケータ

・PB_HLX_STF と MakeSubWindow が設定されている

・PB_HLX_STF をダブルクリックする



•PB_HL7_STF のパラメータ入力画面が表示される

•以降のページで詳細を説明

Custom Indicator - PB_HLX_STF

バージョン情報 全般 パラメーターの入力 色の設定 表示選択

変数	値
PeakBottomLine色	<input type="checkbox"/> White
PeakBottomLine幅	1
波動の本数,値幅表示	true
PeakBottom確定矢印表示	true
HLBand表示	true
HLBand期間	7
HLBand表示足数	500
HLBandシフト量	1
HLBandLine幅	1
HLBandLine色	<input type="checkbox"/> White
HLBandLine色	<input type="checkbox"/> White
支持抵抗価格表示	true
支持抵抗表示本数	3
支持抵抗文字色	Yellow
支持抵抗文字サイズ	8
抵抗線色	Gray
支持線色	Gray
メール配信	true
配信時間軸5分	false
配信時間軸15分	true
配信時間軸60分	true
配信時間軸240分	true
配信時間軸1440分	true
サブウィンドウトレンド文字色	<input type="checkbox"/> White
トレンド表示時間軸5分	false
トレンド表示時間軸15分	true
トレンド表示時間軸60分	true
トレンド表示時間軸240分	true
トレンド表示時間軸1440分	true
Peak本数表示位置調整(pips)	0
Bottom本数位置調整(pips)	0
Peak確定矢印表示位置調整(pips)	0
Bottom確定矢印表示位置調整(pips)	0
サブウィンドウ番号(上から1,2,3)	1
サブウィンドウ文字サイズ	10
横方向 文字表示開始位置	10
横方向 文字表示間隔	230
縦方向 文字表示開始位置	25
縦方向 文字表示間隔	15

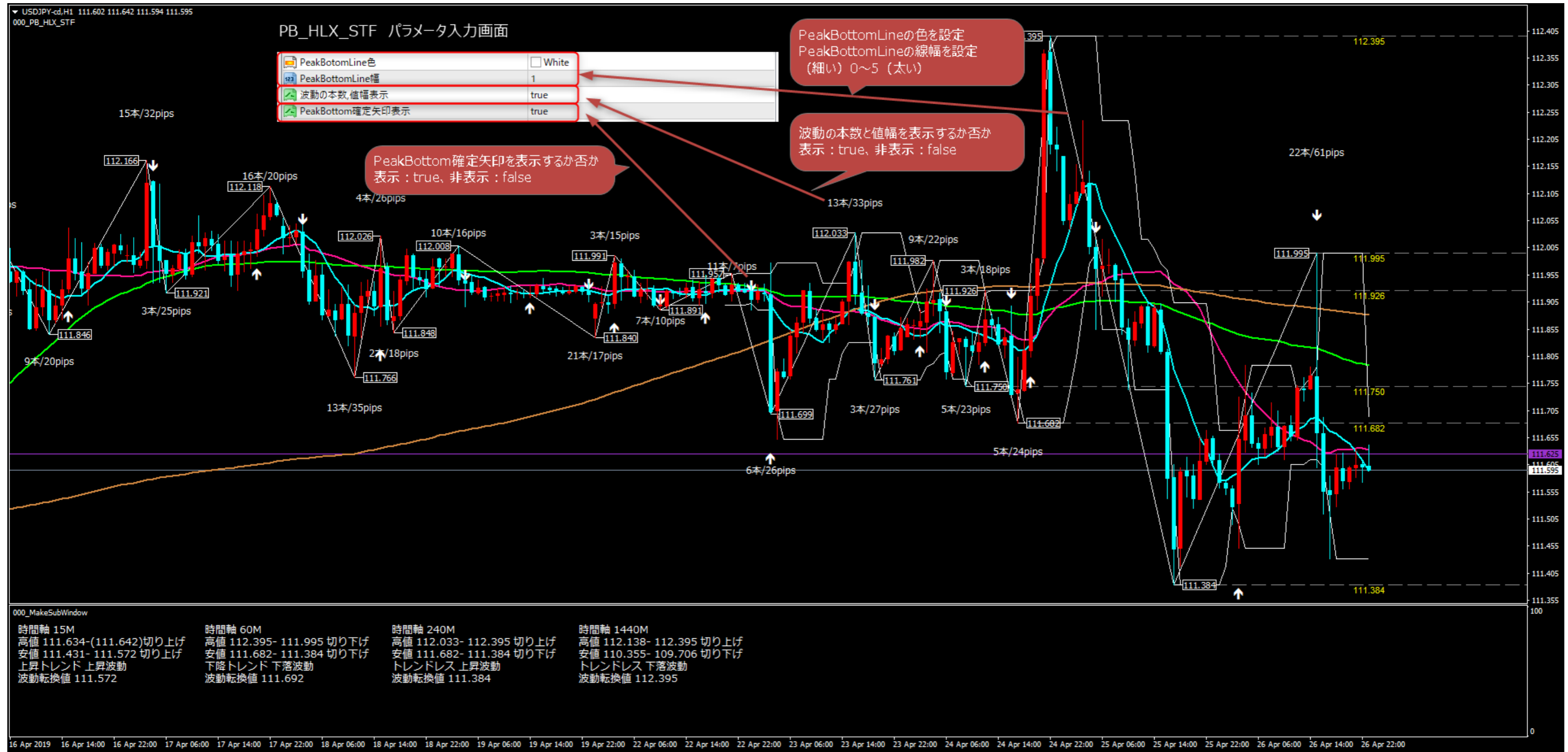
読み込み (L)

保存 (S)

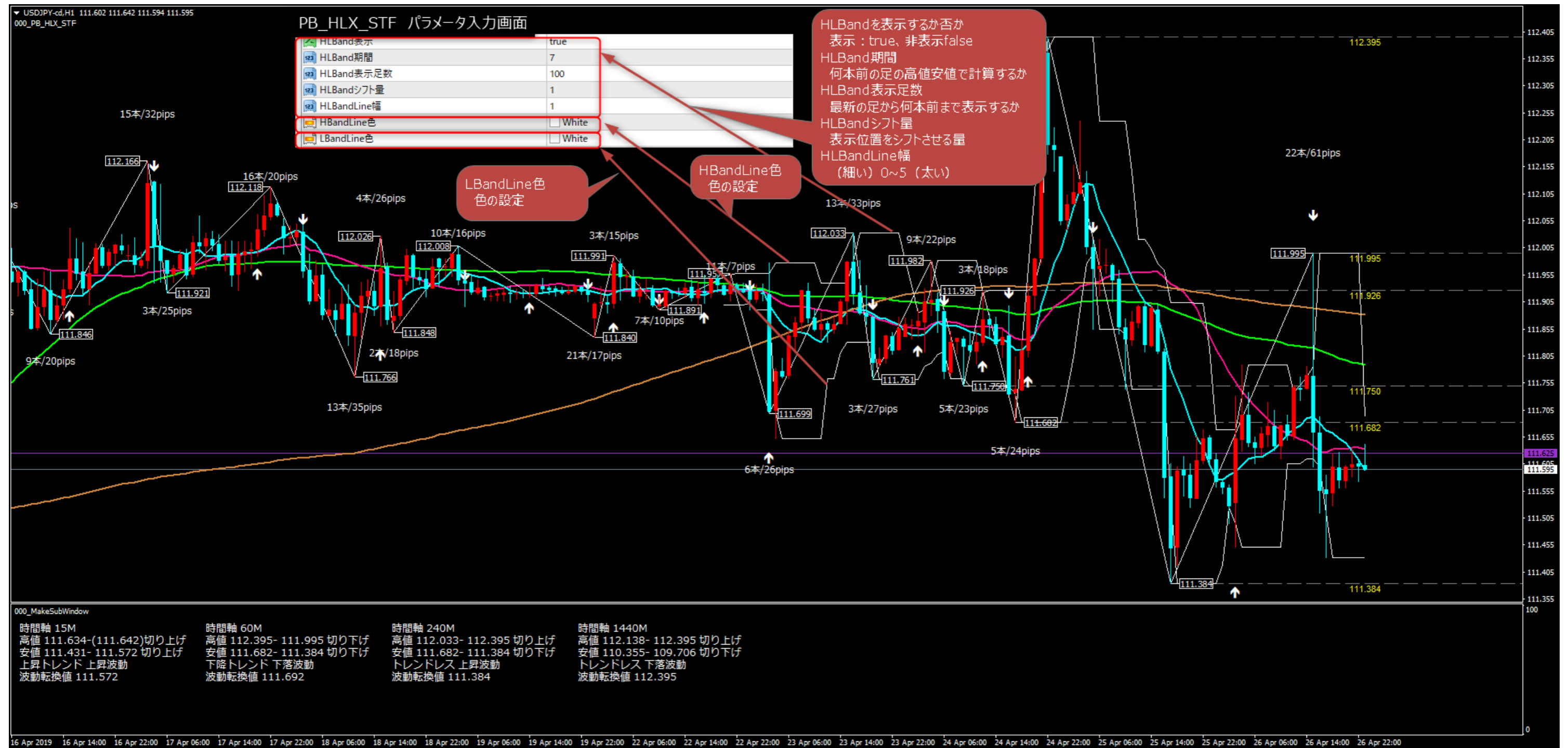
OK キャンセル リセット

各種説明

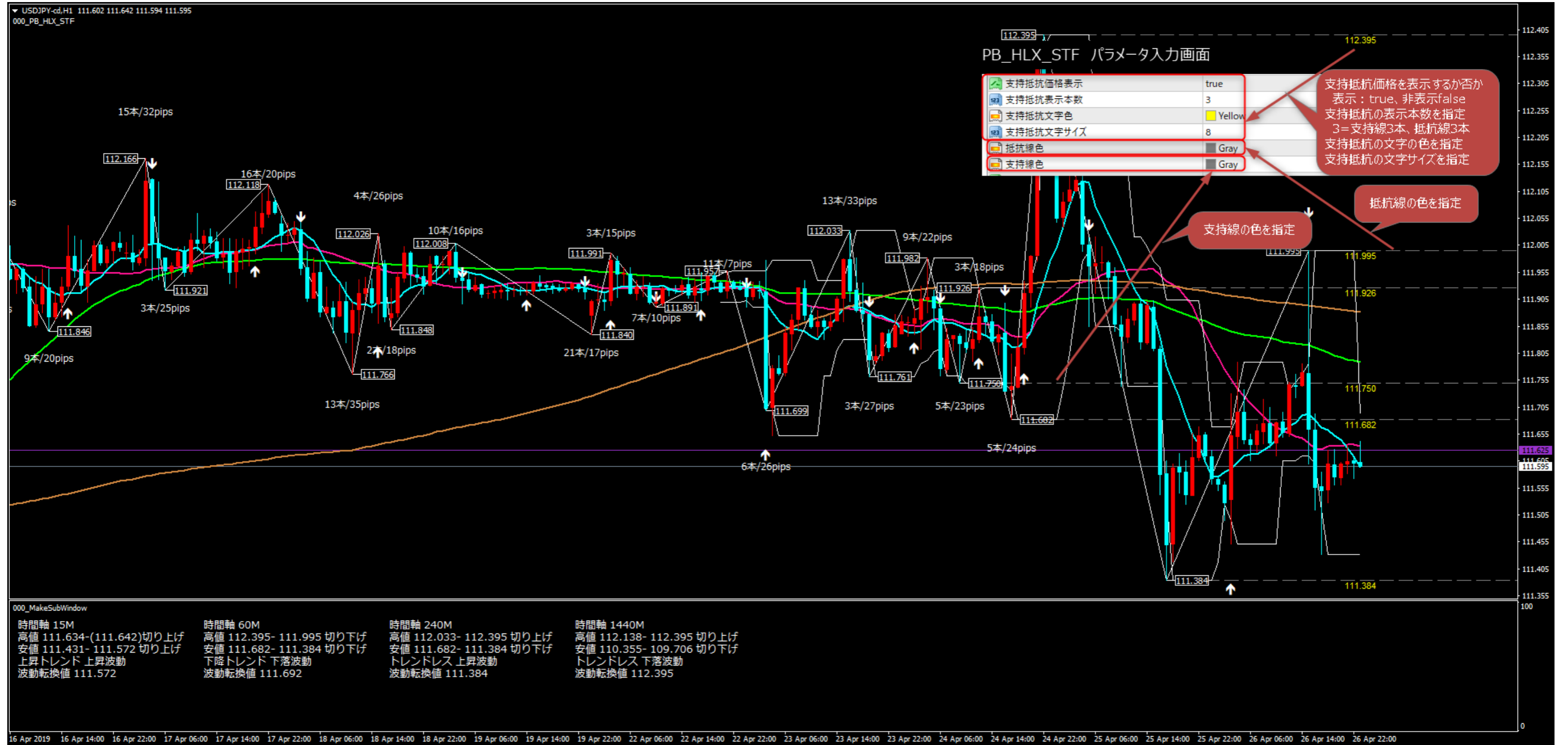
PeakBottomの説明



HLBandの説明



支持抵抗の説明



メール設定の説明

Custom Indicator - 000_PB_HLX_STF

バージョン情報 全般 パラメーターの入力 色の設定 表示選択

変数	値
PeakBottomLine色	<input type="checkbox"/> White
PeakBottomLine幅	1
波動の本数,値幅表示	true
PeakBottom確定矢印表示	true
HLBand表示	true
HLBand期間	7
HLBand表示足数	100
HLBandシフト量	1
HLBandLine幅	1
HBandLine色	<input type="checkbox"/> White
LBandLine色	<input type="checkbox"/> White
支持抵抗価格表示	true
支持抵抗表示本数	3
支持抵抗文字色	Yellow
支持抵抗文字サイズ	8
抵抗線色	Gray
支持線色	Gray
メール配信	false
配信時間軸5分	false
配信時間軸15分	true
配信時間軸60分	true
配信時間軸240分	true
配信時間軸1440分	true
サブウィンドウトレンド文字色	<input type="checkbox"/> White
トレンド表示時間軸5分	false
トレンド表示時間軸15分	true
トレンド表示時間軸60分	true
トレンド表示時間軸240分	true
トレンド表示時間軸1440分	true
Peak本数表示位置調整(pips)	0
Bottom本数位置調整(pips)	0
Peak確定矢印表示位置調整(pips)	0
Bottom確定矢印位置調整(pips)	0
サブウィンドウ番号(上から1,2,3)	1
サブウィンドウ文字サイズ	10
横方向 文字表示開始位置	10
横方向 文字表示間隔	230
縦方向 文字表示開始位置	25
縦方向 文字表示間隔	15

読み込み (L)

保存 (S)

OK キャンセル リセット

メール配信するか否か
配信する : true、配信しない : false

メール配信する情報の時間軸を設定
配信する : true、配信しない : false

メール配信内容の説明

メールはチャートが動いている時間帯は 1 時間に 1 回配信されます (0 時~12 時)。配信時間は 5 分程度前後する場合があります。

また、インディケータ挿入時、チャートの時間軸の変更時にも配信されます。メール配信の確認にお使いください。

煩わしい場合はメール機能を false 設定してください。

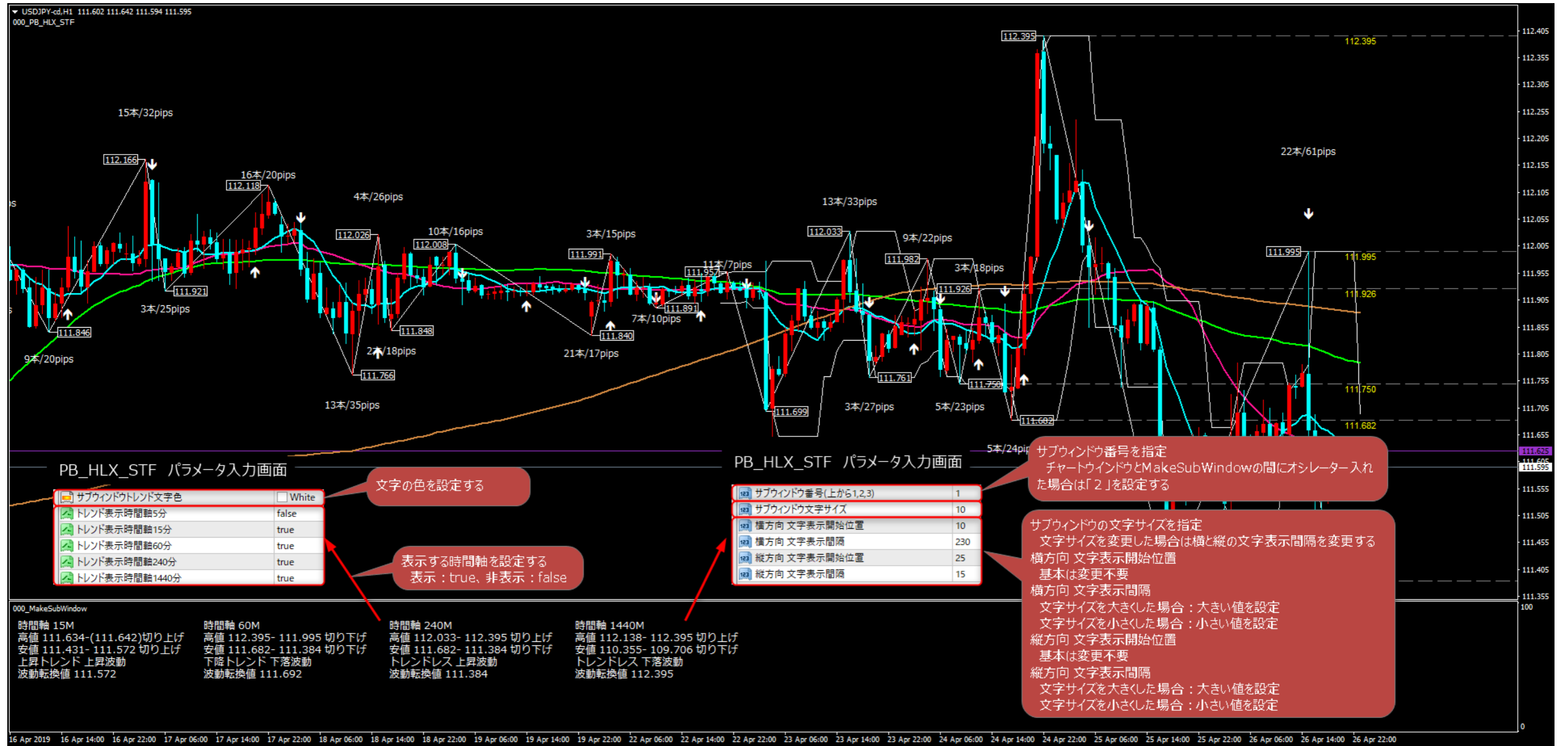
件名

件名
EURUSD-cd 2019.04.27 05:45 Close=1.11482
EURJPY-cd 2019.04.27 05:45 Close=124.515
USDJPY-cd 2019.04.27 05:45 Close=111.595

内容

USDJPY-cd 2019.04.27 05:45 Close=111.595
時間軸:15M
高値 111.634-(111.642)切り上げ
安値 111.431- 111.572 切り上げ
上昇トレンド 上昇波動
波動転換値 111.572
時間軸:60M
高値 112.395- 111.995 切り下げ
安値 111.682- 111.384 切り下げ
下降トレンド 下落波動
波動転換値 111.692
時間軸:240M
高値 112.033- 112.395 切り上げ
安値 111.682- 111.384 切り下げ
トレンドレス 上昇波動
波動転換値 111.384
時間軸:1440M
高値 112.138- 112.395 切り上げ
安値 110.355- 109.706 切り下げ
トレンドレス 下落波動
波動転換値 112.395

トレンド表示画面の説明



PB_HLX_STF パラメータ入力画面

サブウィンドウトrend文字色	<input type="checkbox"/> White
トレンド表示時間軸5分	false
トレンド表示時間軸15分	true
トレンド表示時間軸60分	true
トレンド表示時間軸240分	true
トレンド表示時間軸1440分	true

文字の色を設定する

表示する時間軸を設定する
表示 : true、非表示 : false

PB_HLX_STF パラメータ入力画面

103	サブウィンドウ番号(上から1,2,3)	1
103	サブウィンドウ文字サイズ	10
103	横方向 文字表示開始位置	10
103	横方向 文字表示間隔	230
103	縦方向 文字表示開始位置	25
103	縦方向 文字表示間隔	15

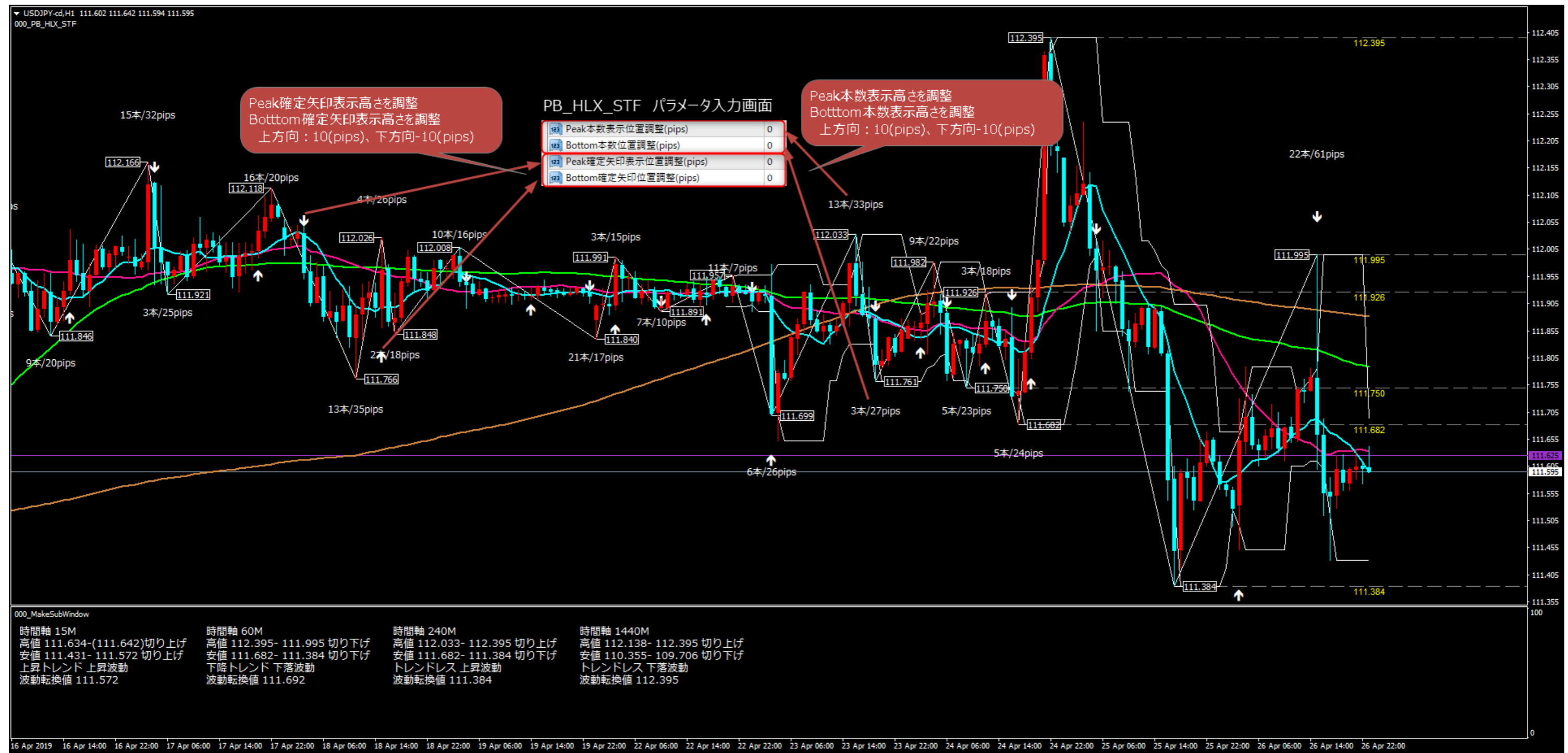
サブウィンドウ番号を指定
チャートウィンドウとMakeSubWindowの間にオシレーター入れた場合は「2」を設定する

サブウィンドウの文字サイズを指定
文字サイズを変更した場合は横と縦の文字表示間隔を変更する
横方向 文字表示開始位置
基本は変更不要
横方向 文字表示間隔
文字サイズを大きくした場合 : 大きい値を設定
文字サイズを小さくした場合 : 小さい値を設定
縦方向 文字表示開始位置
基本は変更不要
縦方向 文字表示間隔
文字サイズを大きくした場合 : 大きい値を設定
文字サイズを小さくした場合 : 小さい値を設定

000_MakeSubWindow	
時間軸 15M	時間軸 60M
高値 111.634-(111.642)切り上げ	高値 112.395- 111.995 切り下げ
安値 111.431- 111.572 切り上げ	安値 111.682- 111.384 切り下げ
上昇トレンド 上昇波動	下降トレンド 下落波動
波動転換値 111.572	波動転換値 111.692
時間軸 240M	時間軸 1440M
高値 112.033- 112.395 切り上げ	高値 112.138- 112.395 切り上げ
安値 111.682- 111.384 切り下げ	安値 110.355- 109.706 切り下げ
トレンドレス 上昇波動	トレンドレス 下落波動
波動転換値 111.384	波動転換値 112.395

Peak 本数、Bottom 本数表示位置調整

Peak 確定矢印、Bottom 確定矢印表示位置調整



注意事項

動作確認は以下の業者の MT4 の銘柄にて実施しています。

他の業者並びに他の銘柄に関しても動作するとは思いますが、動作を保障するものではありません。

FXTF

<https://www.fxtrade.co.jp/>

FX

・USDJPY-cd、EURJPY-cd、EURUSD-cd

CFD

・JPN225-cd、US30-cd

EZ インベスト証券

<https://www.ezinvest-sec.jp/>

FX

・USDJPY、EURJPY、EURUSD

CFD

・DJ30、Japan225

履歴

Ver1.00 2019.05.16 作成

Ver1.01 2019.07.26 作成 メール設定の例を追加